



学校だより 1月号

横浜市立日吉南小学校

令和6年1月12日

自ら考え 動き 伸びる 辰年に

校長 山中 真紀子

2024年を迎え、年頭のご挨拶を申し上げます。令和6年能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。また犠牲になられ方々に、謹んで哀悼の意を表します。

辰年の「辰」は、草木が成長し、形が整った状態を表すとされていて、「動いて伸びる」「整う」という意味があるそうです。子どもたちが夢や目標に向かい「自ら考え、動き、伸びる」年となるよう、教職員一同力を合わせて取り組んでまいります。今年もよろしくお願ひいたします。

球技交流会

学級閉鎖等で延期していた5年生の球技交流会を12月15日に行いました。雨バージョンで、箕輪小と日吉南小の体育館を使い工夫して開催しました。箕輪小の子どもたちから、

「私、この学校だったんです。なつかしい。」
「体育館を温かくしていただきありがとうございます。」と声をかけられました。両校の会場

に応援に行きましたが、子どもたちはとても盛り上がり、自分のチーム、自分の学校だけでなく、相手のプレーを称えることもできていて、とてもうれしい気持ちになりました。球技大会と言ってしまえば敵味方・勝敗が中心になってしまいますが、交流会ということで、練習の段階から箕輪小の子どもたちと交流し、当日を迎えました。閉会式では、「これからもお互いの良いところを感じて過ごせることを願っています。」と伝えました。素敵な仲間から刺激をもらい、次のリーダーへと成長して行ってほしいです。

12月の個人面談、生活・総合の発表会にはたくさんの方にお越しいただき感謝いたします。担任との話は学年・学校でも共有させていただき、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう支援してまいります。

体調等崩しやすい季節でもあります。無理をせず、生活のリズムを戻していけますようご協力ください。

